



りす組担任： 綾香・ 望・ 恭子・ 弥生・ 尚子・ 香子

本格的な秋の訪れに、外遊びを楽しんでいる子ども達です。朝と昼の温度差がある季節なので健康面には十分に気を付けていきたいと思えます。また、先日の運動会では、普段と違う雰囲気の中、子ども達なりに頑張る姿が見られ、成長を感じ、とても嬉しく思います。保護者様には、コロナ感染予防のご理解とご協力、沢山のご声援ありがとうございました。



生活

子ども達の中には少しずつトイレに慣れるため午前中に一度トイレでの排泄に誘っています。子ども達も「トイレ行く！」「しーしー行く！」など話しながらトイレの時間を楽しんでいるようです。トイレで排泄ができた時は子ども達と一緒に喜んでます。子ども一人一人個人差がありますので、トイレトレーニングは慌てず、無理なく子ども達のペースに合わせていけたらと思います。中には、便が出た時は保育者に知らせてくれる子もいたり成長を感じています。

遊び

暑い夏はプール遊びを楽しみました。頭から水がかかっても平気な子、怖くて泣いてしまう子など様々でしたが、水に触れていくうちに少しずつ慣れ、ジャブジャブ、パシャパシャと水しぶきを浴び、水遊びの楽しさを経験することが出来ました。プール遊びの準備や洗濯など大変だったと思いますが、ご協力ありがとうございました。最近では、大好きな砂の感触を楽しむ子ども達。スコップで穴を掘ったり、いろいろな形の型にはめたり、砂を上から下に落としたりと砂遊びを満喫しています。また、小さな手で鎖をしっかり握ってブランコに乗る様子はとても可愛らしいです。ブランコが揺れ、秋の風が気持ちよさそうで、遊びながら五感に刺激を受けている感じが感じ取れます。他にも、小さな虫を探することに夢中になり、「あ！虫～！」と興奮しながら保育者に教えてくれます。中には興味はあるけど、近くで見ると少し怖いと、あつさりする姿も見られ、遊びの中で小さな生き物への命の大切さなど少しずつ伝えていけたらと思います。

食事

半年が過ぎ、4月と比べ食べる量も増えてきています。一方で、少しずつ味覚が発達し、今まで食べていた食べ物が苦手になり、好き嫌いが出てきている子もいるようです。子ども達が自ら進んで少しでも食べることが出来るよう声をかけています。食べる事が出来た時は、「おいしいね」と声をかけ、「やった！！」という満足感が持てるように共感することを大事にしています。また、自分でスプーンやフォークを持って食べようと悪戦苦闘していますが、保育者が手伝おうとすると「自分で！」と怒ってしまう子も見られます。子どもが成長しているその一瞬を見逃さず、気持ちを尊重し、見守り、難しい時にちょっと手伝わせてもらい、そっと手助けをしていきたいと思えます。子どもの気持ちを第一に今後も楽しい食事の時間になるよう工夫して行きたいと思えます。

○7月～9月の取り組み

- ・プール遊び
- ・夏まつり遊び参加
- ・月の製作 7月…あじさい

8月…うみのいきもの

9月…ぶどう

